

株式会社藤倉運輸の 健康づくりの現場に迫る

このたび株式会社藤倉運輸が
健康企業宣言「銀」の更新で100点！

更に、なんと「健康経営優良法人ブライト500」を取得!!!



その背景には、社員とご家族の健康を大切にする思いがありました。

今回は代表の藤倉社長と健康管理委員の永江様に健康経営の取り組みやエピソードを伺いました。

■健診受診率100%!!

株式会社藤倉運輸では、社員の健診受診率は100%、ご家族も50%と高水準。その秘訣の一つは毎月発行している社内報「藤倉ニュース」。給与明細と一緒に配布し健康に関するニュースや健康診断の案内などを掲載しているそうです。社員だけでなく、そのご家族にも健康意識を届ける仕組みができているのですね。

■禁煙への取り組みについて

5月の世界禁煙デーに合わせ、社内で毎年1週間の禁煙キャンペーンを実施。動画やセミナーに加え、インセンティブも用意。ただ、呼びかけ役の方が喫煙者という笑い話も。その方も今は禁煙を達成されたとか。また、社用車内での紙たばこ禁止を取り入れ、禁煙が社内で浸透しつつあります。

■健康企業宣言に挑戦したきっかけ

仕事仲間から「健康企業宣言」を勧められたことがきっかけ。内容をみると、すでに取り組んでいたことが多かったんです。だったら申請してみよう！代表の藤倉社長ご自身もセミナーや講座に積極的に参加し、健康経営をさらに推進されてきました。

■社員の反応と健康意識の高まり

社内の協力体制も素晴らしく、社内で行った「ベジチェック（野菜摂取状況の測定）」対抗戦は大いに盛り上がりしました。「健康」をテーマにしたイベントをきっかけに社員の健康意識が高まってきたといいます。「ただ、禁煙となると顔をそむける社員もまだいますけどね」と永江様。楽しく前向きに取り組める工夫を重ねているそうです。

■健康無関心者へのフォローも丁寧に

健診の3か月前から声掛けスタート。継続することで、節酒を始めたり、毎年要再検査だった社員が正常値に戻るなどの成果もでています。ただし、しつこく声をかけ過ぎるのは逆効果なので、優しく楽しく伝える工夫をしているとのこと。

■健保イベント等を利用して

脳MRI検査を実施した際には自分の脳画像を見て盛り上がる社員の姿も見られました。禁煙キャンペーンでの禁煙パッチ配布も好評ですが夏は少し痒くなるなどの貴重な意見もいただきました。また、「健康企業宣言の申請なども相談できて助かっています」との温かいお言葉もいただきました。

藤倉様・永江様の「社員を大切にする気持ち」がインタビューを通じてしっかり伝わってきました。10年前から積み重ねてきた健康づくりの取り組みが、今では健康リスク者の少ない職場づくりにつながっていることは本当に素晴らしいことだと感じました。

次は、ぜひ健康企業宣言「金」を目指して！
株式会社藤倉運輸の今後のさらなる挑戦に
期待しております。



健康に関するお悩みは
健康サポートデスクへ

健康サポートデスク TEL 050-5358-0600 (平日10:00~17:00)

健康サポートデスクでは健康に関してわからないこと、困っていることのご相談を承っております。保健師(看護師)や管理栄養士がしっかりと無料の健康相談サポートをいたします。